広報
さめがわ

昭和５９年
７月号
No. 367
編集兼発行
鮫川村役場
塙町佐藤印刷所

農業災害頻発の時、農業技術指導センターは是非必要



鮫川村が昭和59年度事業に計画した各種の施策事業は、国や県の補助を伴うものが多いので、それぞれ申請協議を続けておりましたが、概ね採択が決定または内定をみることができました。

国や県の財政事情が困難になっているなかで、新規の農林道や富田小学校の屋内運動場なども決りました。

難航しているのが村の目玉事業の一つである新農構の農業技術指導センターですが、６月26日石田村長を先頭に、村議会議員一同で、農林水産省に最終的な要請陳情を行いました。

７月１日～31日　愛の血液助け合い運動
７月１日～31日　河川愛護月間
７月１日～８月31日　青少年健全育成県民総ぐるみ運動

今月の人口
（７月１日現在）

		前月比
人　口	5,524	（＋６）
男	2,725	（－１）
女	2,799	（＋７）
世　帯	1,131	（＋１）

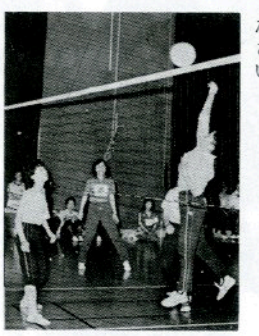
58年度 トレーニングセンター利用状況

種目	計
バレーボール	6,595人
バドミントン	908
テニス	774
卓球	329
バスケットボール	164
トレーニング	234
剣道	1,178
空手	7
行事（会議等）	6,328
その他	524
計	17,041
使用件数	682件
昼間使用	9,963人
夜間使用	7,078人

（58年4月～59年3月）

昭和五八年度の鮫川村農業者トレーニングセンター施設の利用状況は上のとおりでした。

これからもお気軽にご利用ください。



青少年育成指導員に円谷実さん委嘱される

西山字鬼越の円谷実さんは、このほど県青少年育成県民会議会長（松平知事）から福島県青少年育成県民運動推進指導員を委嘱されました。

指導員の任務は、青少年問題について地域の実情を把握し、地域の青少年育成推進体制の整備をはかり、関係機関、団体と連携を密にして、青少年の健全育成活動を推進することです。

円谷さんは先に村の青年会長を勤めた方で、今後の活躍が期待されます。

保護司に北條平さん

赤坂西野字岫長の北条平さんが、五月二五日付で法務大臣から保護司に委嘱されました。

保護司は、社会奉仕の精神をもって、罪を犯した人々の改善更生を助け、犯罪予防のため世論の啓発に努め、地域社会の浄化と個人や公共の福祉に寄与することが使命です。

心あたたまる寄附

村の社会福祉事業に役立ててくださいと次の方々から寄附がありました。厚くお礼申し上げます。

- 西山字宝木　水野良一様
  亡母の遺志により　二万円
- 赤坂中野字新宿　湯坐啓亘様
  亡父の遺志により　五万円
- 赤坂西野字官沢　矢吹堅寿様
  亡父の遺志により　三万円

（鮫川村社会福祉協議会）

村政の歩み (15)

道路改良には圃場整備が先行

村長　石田卯子八

六月二二日、昭和五八年度事業で完成した二本の農、林道の開通式を行いました。

そのひとつ林道酒垂宝木線は、林業地域総合整備事業で昭和五六年度に着工、三年間の継続事業で完成しました。

この道路は、昔は西山と赤坂西野を最短距離でむすぶ重要路線であったようですが、県道の開設改良によって交通量が減少し、次第に荒廃したものと思われます。

しかし沿線には林野も農地も多く、農林作業道として利用され、植林も立派に成長しました。

昭和五五年、林野庁が林業地域の総合的な整備振興を図るため七五％の高率補助による新しい事業を始めることになったとき、全国で二〇か町村の実施予定が樹てられましたが、本村はいち早くこの新規事業の獲得運動を行いました。

幸に県内一村の指定をうけることができ、この林道始め大戸中松倉線など大型林道の開設を計画に入れたのであります。

宝木地内から工事を始めたこの林道は、延長一、四五五m幅員四m、総事業費五、〇四七万七千円で完成しましたが、国県補助は確実に七五％を交付されました。

もうひとつの路線は、農道遠ケ竜地区であります。

この道路は戦中、戦後の開拓部落である大根屋敷に通ずる路線で、県道黒田浅川線遠ケ竜地内の接点から入り、遠ケ竜部落前を通過し、大根屋敷部落の中心に至るものであります。

もともと山道程度の歩道であったが、県営の開拓地整備事業で改良されることになり遠ケ竜地区の団体営農道整備事業と合せて延長一、九三九m幅員五m全線舗装の立派な道路になりました。

総事業費九、四〇八万四千円で県営団体営を合せての国県負担が約八〇％、村負担が二〇％で完成しております。

このような有利な道路の開設改良事業を導入することは機会が少いわけではあるが、関係地域の熱意と、先づ圃場整備事業などを先行して、用地を確保することが要件となることは確かであります。

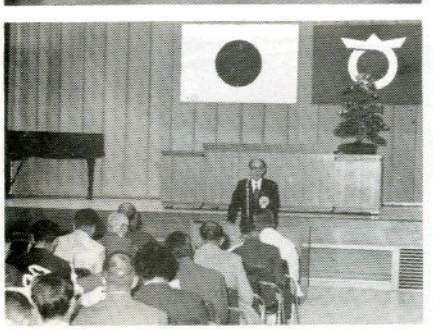
喜びの農林道開通式

林業地域総合整備事業の指定をうけ、昭和56年から３年の継続事業で完成した林道酒垂宝木線と、県営開拓地整備事業と、団体営農道整備事業で完成した農道遠ケ竜地区の開通式が、６月22日現地で行われ、地区関係者多数のよろこびを乗せて通り初めの儀が行われました。

終って山村開発センターで祝賀会が催され、工事関係者に感謝状の贈呈があり、白河農地事務所長、棚倉林業事務所長からお祝の言葉がありました。



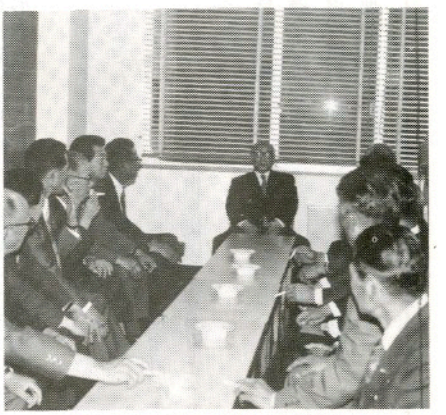






▲大田区役所内での懇談

村議会議員さん一行
東京都内で大活躍



▲第二国会議員会館での懇談



▲農林水産省で新農構事業の陳情

本村議会議員の皆さんは、六月二六日本年度研修計画である国会見学等実施のためバスで上京されました。

先づ第二国会議員会館に地元選出の渋谷直蔵先生を訪問し、先生から中央情勢などについてお話をお聴きして懇談しました。

午後は衆議院本会議場で折柄審議中の男女雇用均等法案の質疑応答を見学しました。

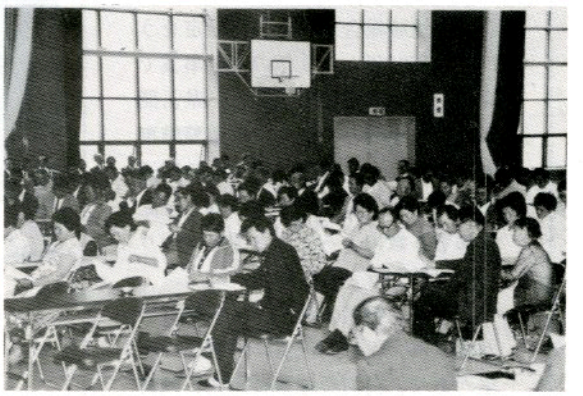
次いで農林水産省に行き、懸案になっている新農構事業の促進方を陳情しました。

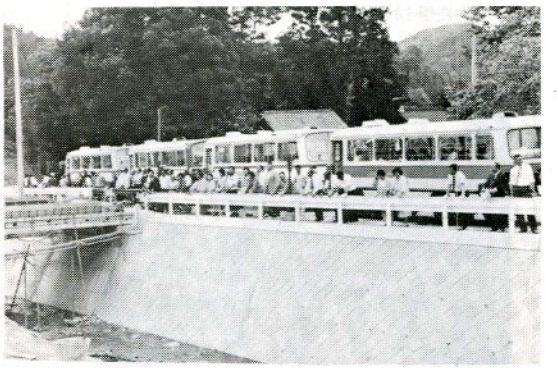
翌日はかねて友好関係を求めている都内大田区を訪ね、村出身の区議会議員佐藤大助氏や区民部長さんなどのお世話で区の福祉施設などを見学させて頂き懇切な歓待に感謝しながら懇談をとげました。

また福島県東京事務所を訪問し、企業誘致のお礼やら今後の要請などについて懇談して帰村しました。

28年目の納税完納を誓う

トレセンで納税組長会議開く





昭和59年度の各種納税の賦課方法や村の諸施策について協議する納税組長会議は、6月17日トレーニングセンターで開かれました。

午前中は当局側からの説明や協議が行われ、今年は継続28年目の全村完納を是非達成しようという意欲の盛り上りが見られました。

午後は村内施設事業の視察が行われ、トレーニングセンタープール、大塩地区圃場整備事業、鮫川本流の河川改良、落合川砂防流路工など58年度事業の出来ばえを現地で視察しました。

緑地環境保全地域に指定

天狗の伝説で知られる天狗橋

天狗が架けたという伝説のある天狗橋が、このほど福島県自然環境保全条例に基づき緑地環境保全地域に指定されました。

この天狗橋は鮫川の上流、赤坂東野字蕨の草地内のうっそうたる原始林の中にあります。長さ五・九m、幅二・二mからなる天然の大石橋が、小渓谷の清流に架けられた姿は、まさに奇観であります。

この地域一体は、イヌブナ、アカシデ、コナラを主とする落葉広葉樹林でおおわれており、沢沿いにはサワシバ、イロハカエデ、ミズキ等が生育しています。渓谷の清流にはヤマメも生息しており、自然がそのまま残されている地域で、鮫川村の指定名勝地にもなっています。

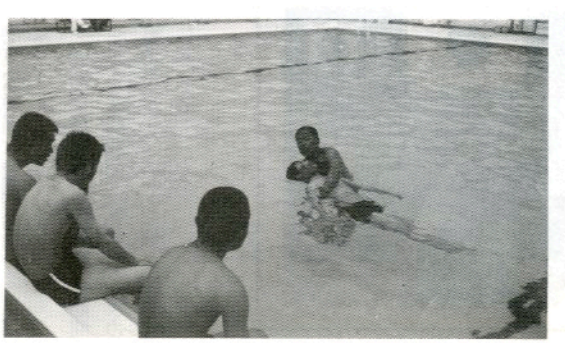
指定されたのは天狗橋を中心とする〇・八七ヘクタールの村有地で、保全計画によりこの美しい自然環境を守ろうとするものです。

保全計画では、区域を明示するための標識を設置したり、巡視するための巡視歩道の設置、保養のための園地の設置が計画されています。



水上安全の講習会

トレセン・プールで



気温の上昇とともにトレーニングセンターのプールは毎日多数の利用者でにぎわっていますが、これより先六月八日に村主催の水上安全法講習会が開かれ、体育指導員など指導者養成の実技講習が行われました。

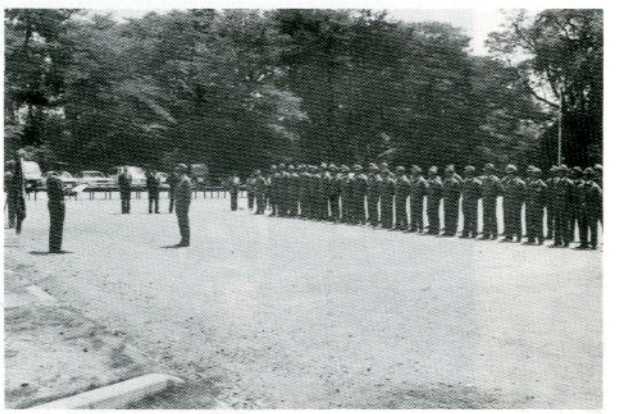
講師は日本赤十字社県支部の事業課長清野美雄さんと、県支部から委嘱されている安全奉仕員山崎博文さんでした。

消防団幹部大会で栄光の表彰を伝達

六月六日に東白川地方恒例の消防団幹部大会が棚倉町中央公民館を会場に開催され、わが村の幹部団員七五名が参加しました。

大会終了後亀ケ城跡広場で知事表彰の精勤章を松崎清次団長に、永年勤続章を中川西建治分団長に、日本消防協会長表彰の精績章を須藤泰助副団長に、県消防協会長表彰の功績章を生田目定之助分団長に、それぞれ石田村長から伝達されました。

そのほか三名の幹部に精勤章、四名の幹部に永年勤続章が贈られました。



▲ 亀ケ城跡広場で行われた表彰伝達式

愛の血液助け合い運動

■7月1日～31日■

夏場は血液が不足しがちです。
あなたも献血にご協力を―。



救急車の正しい利用

交通事故や急病など思わぬ事態に出合ったとき、応急手当ての知識が役立つでしょう。しかし、応急手当てだけで不十分な場合は、かかりつけの医師などの診察を受ける必要があります。

病院にかけつけるとき、タクシーやマイカーを利用することもあります。しかし、緊急の場合救急車の助けを借りるのがよいでしょう。

《救急車を呼ぶ前に》

一一九番を回す前に、救急車が本当に必要かどうか考えてみましょう。次のような人は救急車の利用を見合わせてください。

▼緊急に運ぶ必要のない人
▼家庭内などで起った事故や病気でタクシーやマイカーなどを使って運べる人
▼伝染病や精神病の診察又は治療を受けている人
▼酒を飲んで酔っているだけの人

《救急車を呼ぶとき》

一一九番が通じたら、次のことを落ちついて知らせましょう。

①「救急」と「火事」の区別
②来て欲しい場所の住所と、その目標となる建物など
③事故や病気の種類
④患者の数、年令、性別
⑤患者の容態（意識がない、呼吸がないなど）



《救急車が到着するまで》

救急車が到着するまでにできれば次のことを行ってください。

▼必要な応急手当てを続ける
▼保険証を準備する
▼救急車を誘導するために表通りに出る

なお、かかりつけの医師に連絡する必要のある場合は、すぐに連絡してください。

《救急車が到着したら》

救急車が到着したら、救急隊員に次のことを伝えてください。

▼到着するまでの患者の容態
▼施した応急手当の内容
▼持病があればその病名
▼連絡のとれた病院名

◆　◆

消防署では、訓練を受けた専門の知識を持つ救急隊員が二四時間いつでも出動できる態勢をとっています。また、地域の実情にもとづいた出動計画を事前に立てるなどしてより速く、効果的な活動ができるよう研究と訓練を重ねています。

しかし、何といっても患者の生命を左右するのは、救急車が到着するまでに施す応急手当てです。消防署、日本赤十字社などで行っている講習会に積極的に参加し、正しい応急手当を身につけましょう。

連載

鮫川村振興計画
21世紀への振興発展をめざして
—3—

4. 地域の特性を生かした魅力ある産業の振興

総合的な村づくりの計画である鮫川村振興計画のなかで、産業振興の目標は次のように定めています。



たくましく伸びる阿武隈の畜産 — 畜産共進会 —

●新しい時代に生きる活力ある農業の振興

農業は、水稲、畜産、葉たばこ、こんにゃく、そ菜、養蚕などを主体とし、きびしい農業情勢に対応する新しい時代の農業への発展をめざしています。

そのために、生産基盤の整備を積極的に進め、村の地理的条件を高度に利用した生産体系の確立、需要の見通しをふまえた振興作目の生産、農業生産性の向上に努め、併せて農村の生活環境を快適なものにして、農業者の定住を図る。

●生産性の高い基地畜産の確立と村の特性を生かした新しい産業の育成

畜産の村として栄えて来た歴史を受け継ぎ、今後とも畜産を発展させる。

近年開発された大規模畜産基盤を活用して、一層の経営合理化と拡大を進め、国際的競争にも強く、安定的かつ恒久的に畜産物を供給する基地畜産の確立をめざす。

村の特性を生かした新しい産業を育成するため特色ある村の資源環境を活用し、高原の味覚を強調する夏秋トマト、さやいんげん等の園芸作物、渓谷の清流を利用する淡水魚の養殖など新たな産業の育成を図る。

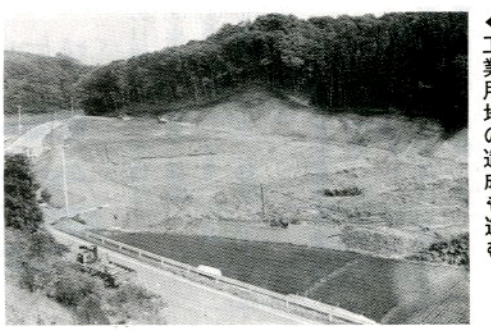
●豊かな森林資源の有効活用

広大な森林面積があり、人工林率も高いので、活発な生産活動を進める。

林道等生産基盤を整備し、併せて資本装備の充実、林業就労者の確保、計画的な森林施業を進め、良質材の生産基地にする。

また、林業の短期収入源として特殊林産物の振興に努める。

森林は、水源のかん養、国土の保全、景観の維持、空気の浄化等公益的機能をもち、国民にとってかけがえのない生活資源であるから、この機能の維持向上を図る。



◀工業用地の造成も進む

●商工業の拡大を図り、村の活性化を進める

本村の商業は小規模小売店舗のため、購買力は村外に出る傾向にある。店舗の改善や商店環境の整備を進め、併せて経営内容の充実を図る。

工業は、雇用の拡大と住民所得の向上に大きな役割をもち、村の重要な産業である。既設企業の活発な経済活動を促すとともに、成長産業となる新たな工場の誘致を進める。

●観光資源の開発に努める

村の美しい自然環境を、農林業依存度の強い観光資源としてとらえ、森林生態景観の保存に配慮しながら観光開発を進める。

村民の憩とレクリエーションの場として、また、滞在型の保養地として開発を進める。



▶村の中心街

シートベルト着用者三割弱

命を守るのがそんなに面倒くさいのですか？



縁石、ガードフェンスを突き破り、道路下へ転落して引っ繰り返った大型ダンプカー

「車を運転中、崖から転落して三回転し、車が逆さまになって止まった時には宙づりの状態でした。でも、シートベルトを締めていたおかげで、ほとんど衝撃がなく肩にかすり傷を負っただけ。生きていられたのが信じられません」シートベルトを締めていたおかげで、命が助かったほんの一例です。

シートベルトは、車を運転するときの〝命綱〟――しかし、着用率はまだまだ低く、ドライバー一〇人中三人にも満たないという嘆かわしい実情です。そして、「自動車乗車中の死者の九八%がシートベルトをしていなかった」（警察庁調査）という見逃せない結果も報告されています。

きょうから実践　シートベルトの着用を

このように、交通事故の際にあなたの何よりも有効な〝命綱〟となってくれるシートベルトの着用は、いまや運転操作のひとつなのだということを、ぜひ肝に銘じてください。

七月、八月の二か月間は「シートベルト着用推進月間」です。「シートベルトなしでクルマに乗るな！」きょうから徹底してください。

シートベルトを着用しよう

東白川地方に「百%着用推進宣言」

シートベルトを着用し交通事　故ゼロを目指そう――と東白川地方に「シートベルト百%着用推進宣言」が出されました。

この宣言は、六月二一日午後一時から棚倉町中央公民館で開かれた交通安全協会棚倉支部定期総会の席上、緊急動議として提案されました。

宣言の内容は「交通死亡事故防止に果たすシートベルトの着用効果を再認識するとともに、車を利用するときは必ずシートベルトを着用し、常に正しい交通ルールを守り、交通事故ゼロを目指すことを誓う」もので、出席者約二〇〇人の満場一致の拍手で採択されたものです。

本村でも「百%着用」に向けて推進していく方針ですので、皆様のご協力をお願いします。

効果的事例

●日　時	57年３月27日 午前５時頃
●場　所	山形県東根市神町 国道13号線
●ベルト着用の有無 受傷程度	運転者（着用） 頸椎捻挫１ヶ月
●事故の概要	大型貨物車（ダンプカー）運転中、前方の信号機が黄色に変わり、減速すべくブレーキ使用で路面凍結のためスリップして、縁石、ガードフェンスを突き破って、６．６ｍ の道路下に転落
●考　察	運転者はシートベルトを着用しており、また縁石、ガードフェンスおよび道路下のコンクリートの土手によって衝撃が緩衝され下にずり落ちるような形で転落したもので、これらの緩衝物およびシートベルトを締めていなかったら死亡事故になっていたものと思われます。

夏休みを楽しく過ごそう



親と子の夏休み

待ちに待った夏休みは、もう目の前。子供たちのはしゃぎ声が聞こえてくるようです。

しかし、夏休みは水の事故や交通事故が多発する時期でもあります。次のようなことを教えてあげてください。

また、夏休みの間に、何か一つ子供の心に思い出として残るようなことを、親子で考えてみてはいかがでしょう。

夏休みに覚えよう
自動車と〝すもう〟を取らないために



▼飛びだすな

広い道は自動車がたくさん通ります。細い道から広い通りに出るときは、自動車が来ていないかよく確かめましょう

①手前で必ず立ち止まる
②右から自動車がきていないかよく見る。
③左から自動車がきていないかよく見る

これらのことは、普通に歩いているときは簡単なことかもしれません。でも、ボールを追いかけたり、友達と遊びに夢中になっているときなどは忘れてしまうことが多いようです。注意しましょう。

▼信号の意味を知ろう

道を渡ろうとしたら、信号が黄色になってしまいました。さあ、どうしましょう。赤に変わる前にさっと渡ってしまいますか。それはだめですよ。次の青信号まで待ちましょう。

ついたり消えたりしている青信号や黄色の信号は「注意」の意味。〝赤に変わりますよ注意してください〟ということです。青信号から急に赤信号に変わるとあぶないからです。

▼自動車は後ろにも動く

道路や空き地に自動車が止まっていることがあります。その周りで遊ぶことはありませんか。遊びに夢中になっているうちに運転手さんが自動車を動かそうとすることもあります。

特に自動車の後ろにしゃがみ込んでいると、運転手さんにも分かりません。自動車は後ろに動くこともあり、とても危険です。

道路で遊ばないのはもちろん自動車の周りでは絶対に遊ばないようにしましょう。

花火で遊ぶとき
火をつける前に説明書きを読もう



火をつけてみなければ、花火がどんなふうになるのか分からない——これではこまります。花火にはそれぞれ使い方がありますから、火をつける前に説明書きを読んだり、お店の人に聞いておきましょう。

また、花火を子供だけでするのは危険ですから、必ず大人といっしょにするようにしましょう。

花火をほぐすのはよそう

花火の中に入っているのは強い力をもっている火薬です。わずかなまさつや熱で爆発することがあります。

花火をほぐすのはやめましょう。

新型サイロお目見え

二反田・西山一区地内に設置

村内では初めての新型サイロが二反田、西山一区飼料作物生産振興組合に導入され、地域の話題となっています。

このサイロは、昭和五九年度転作基盤合理化促進事業（小規模サイロ設置事業）で設置されたもので、水田利用再編対策を推進するなかで転作飼料作物の貯蔵施設として設置されました。

二反田組合（代表青戸代吉・組合員一〇名）には15㎥のもの四基、西山一区組合（代表関根功男・組合員五名）には50㎥のもの三基が設置され、今後、本村が畜産基地としての役割を果たすうえで、その効果が期待されています。



▲地域の話題になった新型サイロ

なお、このサイロの事業費は15㎥のもので一基約八〇万円、50㎥のもので約二〇〇万円で、このうち五〇%が県費、さらに村が一〇%を補助するため、農家にとっては四〇%の自己負担ですむことになりました。

文芸

俳句

新宿　斉須　信子
仰けに寝たいこころの春の雲

福原　蛭田　正
こてまりの花あるらし宵のやみ

二反田　小山田清哲
寒き春花びら共に植え進む

道少田　山本　朗史
幾山坂亡母の背まろく麦の秋

道少田　山本五十鈴
牡丹の疲れて夜も閉じずなり

塙町　沢　草二
天界にどの毬つかん手毬花

上　高坂　尹
金婚へ迫るむと世よあやめ咲く

短歌

新宿　須藤チヨノ
咲き初めし桜に心開かれて過ぎゆき思い出しばし立ちおり

広畑　岡部ヒサ子
春の使者かも君子蘭鳥の声などきくがに上向く

新宿　杉山　忠男
わが残生思いば空し補植わも山恋う心止むなきままに

広畑　蛭田のり子
店に立つわれを振りかえさす勇ましき子の大声はアイス大当り

上　高坂　尹
あぶくまの南の山野拓かれて肥育に堵る牛遊びおり

遠ケ竜　須藤　幸子
残業を終えてもどればわが家はカエルの声にうずもれており

福原　蛭田　正
阿武隈の山波遠く送電線原子の火は南に走る

棚橋　関根　一好
春寒の床にやもめの吾れ臥しつ猫のかもいに腹立てながら

巡ケ作　鈴木　麦子
雑草も小さき花をつけており抜かずにおこう花が散るまで

こんにちは
保健婦です

食中毒にご用心

梅雨期から九月までは、高温多湿で細菌が増えやすいため、一年の内で一番食中毒の多い時期です。

最近の食中毒統計によれば全国で年間約一、〇〇〇件の食中毒事故が発生しています。

このうち、七月、八月、九月の三か月間に発生する食中毒は年間発生件数の約六割を占めており、この時期は食品の衛生的な取扱いに特に注意する必要があります。

食中毒の原因食品は、次の順位になっています。

第一位、魚介類とその加工品
第二位、穀類とその加工品
第三位、複合食品

これらの食品の保存等に注意するとともに、次のことを励行しましょう。

一、台所は、いつも清潔保持に努めましょう
二、食器具類の洗浄消毒を十分に行ないましょう
三、手をよく洗いましょう
四、生物や加熱調理食品は早めに食べましょう
五、冷蔵庫を過信せず、早めに処理しましょう
六、ハエ、ゴキブリ等の害虫を退治しましょう

農委だより

農業基本政策の確立 要求米価実現大会参加

農業委員会系統組織の県農業会議主催により、六月二二日に福島市民会館で「農業危機突破農業委員・中核農業者代表者大会」が開催されました。これは、要求米価実現へ向けての行動で、県内の農業委員、中核農業者が結集しました。

大会は、鈴木省吾県農業会議会長あいさつのあと、来賓の松平県知事、及び国会議員からの祝辞があり、引き続き議事に入り、米の緊急輸入反対、生産者米価などの議案が提案され、協議では、韓国からの米輸入に対して、政府に対する不満の声が多く出されました。

要求米価については、全国農業会議所と全国中央会が決めた「生産費、所得補償方式」による六〇キロ当たり一九、三八四円（七・七%アップ）の実現に向けて全力を尽くすことが決議されました。

これからも、要求米価実現のために、農業委員代表と本県選出国会議員との懇談会や、さらに全国大会を開き米価審議会に向けて行動をしていくことになりました。

このほか、農業、食糧の基本政策確立、中核的担い手農業者の確保育成対策を決議、国や県に強く働きかけることを確認しました。

みんなの相談室

問 農用地利用増進事業で利用権設定（賃借権）をする時に存続期間を五年とした場合の借賃（小作料）を定めるには、標準小作料は三年ごとに改訂されることになっているので、この場合は、この間の標準小作料の上昇を見込んだ借賃を定めてもよいのでしょうか。

答 一、標準小作料は、その地域における小作料の適正な目安となるよう農業委員会が設定しているものですから、農用地利用増進事業での利用権設定における借賃を定める時にも標準小作料を十分考慮して借賃を定めることとされています。

したがって設定されている標準小作料を十分尊重すべきで、たとえば標準小作料の改訂期をこえる利用権設定の存続期間が定められた場合であっても、当初から改訂による上昇分を見込んだ借賃を定めることは妥当ではありません。

二、なお、農地法第二一条のただし書きの規定により、耕作者の農業経営に支障が生じない範囲内であれば、標準小作料の増減率に応じて借賃の額をスライドさせる旨定めることも可能となっていますので、増減率のとり方や計算額の端数等の関係で紛争の原因とならないよう配慮し、このような定め方をすることもできます。

農業委員会の改選にあたって

農業委員会の業務

農業委員会の業務には、農業委員会が、農地法や農用地利用増進法などの他の法令に定められた規定に基づいて、専属的な権限をもって行う業務（法令に基づく業務）と、そうでない業務、すなわち任意業務（法令に基づかない）があります。

（法令に基づく業務）

○農地法に基づく業務

(1)農地の権利移動に関する業務

(2)農地の転用に関する業務

(3)小作地の所有制限等の業務

(4)農地等の賃貸借に関する業務

(5)和解の仲介についての業務

(6)その他農地法に関連する業務

○農用地利用増進法に基づく業務

(1)農用地利用増進計画の実施方針に対する意見等の業務

(2)農用地利用増進計画の決定に関する業務

(3)利用権設定等促進事業の推進に関する業務

○土地改良法に基づく業務

土地改良事業に参加する資格者の認定と交換分合に関する事務とがあります。

○その他の法令に基づく業務等

(1)農地取得資金、自作農資金等についての業務

(2)租税特別措置法に基づく業務

(3)土地区画整理法による業務

(4)民事調停規則による業務

（法令に基づかない任意業務）

(1)農地等の利用関係についてのあっせんおよび争議の防止に関する業務。

(2)農地の交換分合のあっせんその他農地事情の改善に関する業務

(3)農業、農村に関する振興計画の樹立および実施推進に関する業務

(4)農業技術の改良、農作物の病害虫防除その他農業生産の増進、農業経営の合理化および農民生活の改善に関する業務

(5)農業生産、農業経営および農民の生活改善に関する調査研究の業務

(6)農業および農民に関する事項についての啓蒙宣伝業務

(7)農業委員会の行う意見の公表、建議、諮問の答申

(8)農業者年金の業務

などが農業委員会の主要な仕事となっております。

公民館だより

鮫川村社会学級に２１９名入級

第一七回鮫川村社会学級は、西野・西山・中央・渡瀬・青生野の五教室合わせて二一九名の入級者がありました。

五月から各教室独自に学級の運営委員、方部連絡員、学習計画等を決め、年間を通して楽しく意義ある学級運営をすることになりました。

一年間この学級のお世話をしてくださる各教室の運営委員は次のとおりです。

◎西野教室
（委員長）須藤栄恭（副委員長）舟木三郎、石井チヨ（庶務）生田目金藏（会計）石井光雄

◎西山教室
（委員長）生田目政芳（副委員長）矢吹茂、関根トハ、石井ラク（庶務）関根光雄（会計）関根正治（監事）松本庄太郎

◎中央教室
（委員長）生田目定義（副委員長）生田目長治（庶務）芳賀喜重（会計）佐藤千代治

◎渡瀬教室
（委員長）芳賀輔宗（副委員長）山形リン（庶務）遠藤忠助（会計）星武（監事）芳賀経哉

◎青生野教室
（委員長）長久保勲（副委員長）大竹保、棚井イノ（庶務会計）鈴木清司

新郎新婦ご紹介



新郎　須藤久米夫（滝照司長男）
新婦　渡辺チカ子（古殿町真長女）
媒妁人　緑川馨様
新郎　中川西宏幸（中内寅夫長男）
新婦　森田末子（青生野森嗣長女）
媒妁人　船木彦助様

六月に山村開発センターで公民館方式の結婚式を挙げ、新しい人生をスタートされたカップルは次のとおりでした。
おめでとうございます。

介紹なかま



村内の各種文化団体・スポーツクラブ・サークルなどで、紹介を希望される団体は、公民館に投書するか電話連絡をお願いします。
公民館（山村開発センター内電話番号九－二二四七）

鮫川村書道研究会

鮫川村書道研究会は、昭和五六年一一月一日に書の研鑽と会員相互の親睦を図り、文化の向上に寄与する目的で結成され、現在活動を続けています。

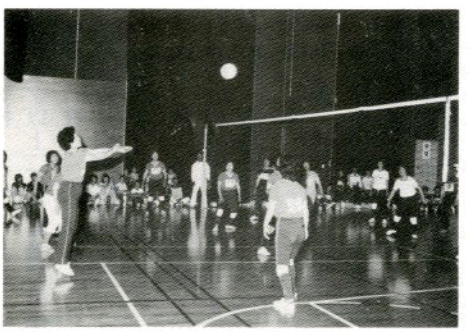
この研究会では、書を親しむ新人を求めていますのでお誘い合せの上気軽に加入してください。

加入希望者の連絡先・練習日等は次のとおりです。

（連絡先）
◎会長　菊地栄敏
☎九－三二一一三
◎副会長　水野真
☎九－二七九七
杉山イソ子
☎九－二〇六二
◎庶務会計　窪木雅夫
☎九－二二一三
（練習日等）
◎練習日　毎月第一・二・四月曜日
◎練習場所　鮫川村山村開発センター
◎練習時間　午後七時から午後九時三〇分まで

健康づくり夏の球技大会熱戦つづく





村の健康づくり行事のあとをうけて行われている夏季球技大会は、六月一〇日に体育協会の部会主催という形で開催されました。

壮年ソフトは三会場、ＯＢソフトは西野広場、家庭バレーはトレ・センでそれぞれ熱戦を展開し、壮年ソフトは優勝西野チーム、準優勝西山Ａチーム。ＯＢソフトは優勝中野チーム、準優勝西野チーム。家庭バレーは優勝渡瀬Ｄチーム、準優勝渡瀬Ｃチーム。なおＢ組では優勝青生野チーム、準優勝中野Ｂチームと決定しました。

国民金融公庫からのお知らせ

中小企業のみなさま、今年もお中元用などの夏期資金を必要とする時期となりました。商品仕入、買掛金支払、手形の決済、ボーナス支払などの準備はお済みでしょうか。

国民金融公庫では、中小企業のみなさまのご利用をお待ちしております。お申込は国民金融公庫の支店のほか、お近くの商工会議所、または商工会でお取扱いしています。

ほとんどの業種の方が利用できる一般貸付の融資条件は次のとおりです。

◆融資額　二、一〇〇万円以内
特定設備資金　三、〇〇〇万円以内
（取扱商品を変えたり、現在の業種を変更される場合に必要な設備資金が対象となります。）

◆融資期間（ご希望により据置期間を設けられます。）
運転資金　五年以内
設備資金　七年以内
特定設備資金　一〇年以内

◆利　率　年七・九%
その他、業種、資金使途によっていろいろな融資制度を用意しています。一般貸付とあわせてご利用いただけます。

詳しくは支店の窓口でご相談ください。



陸海空 自衛官募集中

若い活力に満ちた青春時代を自衛官として全力を投球してみませんか。

防衛庁では、ただいま陸、海空自衛官を募集しています。

○応募資格
一八才以上二五才未満の男子

○身　分
特別職国家公務員

○初任給
九八、〇〇〇円、一〇か月後一〇六、八〇〇円となり、その後年一回昇給

○賞　与
年三回（約四・九か月分）、その他寒冷地手当など支給

○その他
衣・食・住は無料支給

手続きなど詳しくは、役場総務課または自衛隊白河募集事務所（☎〇二四八二-四-〇三七二）へお尋ねください。

来春高卒者の志願受付中

県民を守る若い力
大卒者の警察官募集

◆受　付
7月23日～8月1日

◆受験資格
大学卒業者又は昭和60年3月大学卒業見込みの男子

◆試験日及び試験場
昭和59年8月26日（日）
福島市　福島工業高等学校

詳しくは棚倉警察署（☎〇二四七三-三-三二四一）又は最寄りの駐在所にお尋ねください。

高卒者の警察官及び交通巡視員（女子）の受付は9月3日～9月12日に行います。

おめでた

五月			
次打石	佐藤　秀樹	父佐藤秋男	
青生野	大森ゆかり	父大森　守	
後田中	大竹　慎弥	父大竹　良	
青生野	岡部　恵美	父岡部忠市	
反田	国島　歩	父国島賢一	
六月			
中沢	円谷由加里	父円谷建一	
薄ケ久保	高木　望	父高木定雄	
下	菊地真樹子	父菊地常夫	

おくやみ

六月	年齢	世帯主
宝木	水野ユキ55歳	水野良一
宝木	水野茂市60歳	水野政春
新宿	湯坐　傳75歳	湯坐啓亘
官沢	矢吹　甫70歳	矢吹堅壽

必配ごと相談
7月20日(金)
午前10時～午後2時
山村開発センター

休日の在宅当番医

月日(曜)	当番医院 棚倉町	塙町	矢祭町
7月15日(日)	大木診療所	根本厚生病院	慈泉堂
22日(日)	和田		
29日(日)	阿部	石川	木村
8月5日(日)	藤田		
12日(日)			

ゴミの収集日

収集コース	種別	7月	8月
江竜田～中野町～中山～田尻～彦次郎～反田～前沼～広畑～湯ノ田（可のみ）～役場～農協ストアー～保育所コース	可燃物	16.19.23 26.30	2.6.9.13.16 20.23.27.30
	不燃物	20	3.17.31
新宿橋～農協倉庫～給食センター～道少田～大塩～宿ノ入コース	可燃物	17.19.24 26.31	2.7.9.14.16 21.23.28.30
	不燃物	20	3.17.31
鮫中～真坂～寅卯平～茅～酒垂～滑石～折戸～水口～官沢コース	不燃物	19	2.16.30
越虫～青生野～葉貫～戸草～蔵の草～湯ノ田～中沢コース	不燃物	18	1.15.29
石井草～前田～鬼越～戸倉～菅田～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	不燃物	—	10
官代～楢久保～遠ケ竜～内ケ竜コース	不燃物	20	3.17.31

※　休日は、可燃物・不燃物を出さないで下さい。
※　ゴミは、収集日の朝に出して下さい。

今月の納税　固定資産税（2）　国民健康保険税（2）　国民年金保険料（2）　納期限7月25日（水）